

議員全員で23年度主要工事等を現地調査

全員協議会では9月13日に決算審査特別委員会の審査に先だち現地調査しました。



滝沢村役場駐車場整備事業
(購入・造成面積 7,170㎡ 7,120万円)



県警察学校射撃場跡地整備事業
(滝沢ふるさと交流館第2駐車場 2,811万円)



中学校武道場建設事業
(滝沢中学校武道場 1億3,331万円)



岩手県立大学周辺産業集積整備事業
(（仮称）IPUイノベーションパーク 1億6,789万円)



交通安全対策(歩道)整備事業
(称宜屋敷線の歩道整備、車道部の拡幅 5,256万円)



総合公園体育館備品購入事業
(バスケット台等 2,497万円)



放課後児童健全育成施設整備事業
(一本木学童保育クラブ 1億3,863万円※)



放課後児童健全育成施設整備事業
(うかいっこ学童保育クラブ 1億3,863万円※)

※2つの施設整備の合計額です。

(千円以下切り捨て)

【賛否が分かれた案件】※アミかけ部分が採決で賛否が分かれた案件です。表決一覧のとおりです。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	賛成票数	反対票数	
議員名	柳村	相原	工藤	佐藤	川原	桜井	武田	熊谷	佐藤	日向	遠藤	高橋	武田	西村	黒沢	角掛	高橋	長内	斉藤	山谷			
議案番号	一	孝彦	勝則	美喜子	清	博義	哲	初男	澄子	清一	秀鬼	盛佳	猛見	繁	明夫	邦彦	寿	信平	健二	仁			
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	19	18
認定第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	19	18
発議第3号	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	-	19	15

○：賛成、×：反対、△：棄権 ※山谷仁議員は議長であるため採決には加わりません。

【9月 議会議員出欠表】

9月 5日(水)	本会議	欠席者なし	9月 18日(火)	本会議	欠席者なし
9月 7日(金)	各常任委員会	欠席者なし	9月 19日(水)	本会議	欠席者なし
9月 10日(月)	本会議	佐藤美喜子議員	9月 20日(木)	本会議	欠席者なし
9月 11日(火)	本会議	欠席者なし	9月 24日(月)	本会議	欠席者なし
9月 12日(水)	本会議	欠席者なし			

監査講評

監査委員は、議会とは別に独自に23年度決算を審査しています。議会初日に神田隆代表監査委員から審査結果が報告されましたので、その内容を要約してお知らせします。23年度の一般会計歳入歳出決算は、関係書類及び各関係帳票との差異は認められませんが、予算執行についても、概ね妥当なものであると判断したところであり、審査を通じて、留意改善を必要とする事項が認められたので以下に記載します。

事務処理上の初歩的なミスの防止を

起案文書や支出命令書などの書類に、初歩的かつ単純なミスが多く見られる。これらの単純な事務処理上の誤謬は、職員の業務遂行に対する集中の度合いと、管理職の書類審査能力の向上によって減殺させることは可能である。職員は、少なくとも前年度の書類をそのまま写して作成するような行為は現に慎重に、常に、自らの業務に対する研鑽を怠ることなく、村民の付託に応えられるよう務める必要がある。

検査・検収の執行方法の強化を

検査の執行方法については、特に定めはないが、上位の職にある職員が担当した仕事を、その下位の職にある職員が完成検査を執行している例や、更には、物品の発注を担当した職員が、自らその検収を行っている事例などが散見される。検査、検収という業務の重要性に鑑みれば、少なくとも課内の体制上は、上位の職にある者が、下位の職にある職員の担当した事務の検査を執行し、必要に応じ、業務執行上の指導を行うのが望ましいものと考えられる。初めての担当業務であっても、その処理のために必要な知識の習得に務め、多岐にわたる行政事務に精通し対処する必要がある。

自治公民館整備事業費補助金について

自治公民館整備事業費補助金交付要綱の補助対象とされている集会所施設は、村内各地に48施設あるが、この内、村が所有し地域住民が管理運営している施設は、すべて村財務規則に基づく公有財産であるため、村自らが所有する財産の改修修繕に、村自らが補助金を交付するという、変則的な状態となっている。補助金交付事務の執行方法及び交付要綱の見直しと、公有財産の管理方法についても検討する必要がある。

※あやまり、まちがい